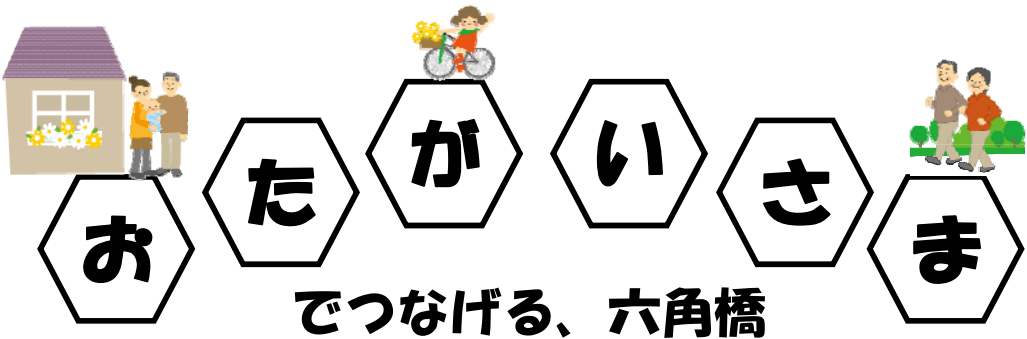


令和元年度に作成したデータ（高齢者や子どもの比率などを地図に表したものを）を更新して、いくつか掲載します。

令和元年度に作成したデータ（高齢者や子どもの比率などを地図に表したものを）を更新して、いくつか掲載します。

令和元年度に作成したデータ（高齢者や子どもの比率などを地図に表したものを）を更新して、いくつか掲載します。

令和元年度に作成したデータ（高齢者や子どもの比率などを地図に表したものを）を更新して、いくつか掲載します。



※地図は最新のものに更新いたします。

【これまでの取組】

『おたがいさまでつなげる六角橋』を合言葉に、
 「①見守り」「②多世代交流」「③地域連携」
 「④防災」「⑤情報発信」「⑥担い手の育成・発掘」の
 六つの視点から、様々な取組を進めてきました。

特に第3期計画の期間であった平成28年度から
 令和2年度までの間では、各町と区役所が「災害時要援護者支援」の
 協定を締結するなど、発災時に備えて、日頃から住民同士の
 顔がつながる取組を進めました。

また、「地域交流活動委員会」や「まち×学生プロジェクト」を
 中心とする様々な企画を通じ、まちの住民やまちにある各種施設が
 大きなつながり合いになりました。

【地区別計画に込める想い…】

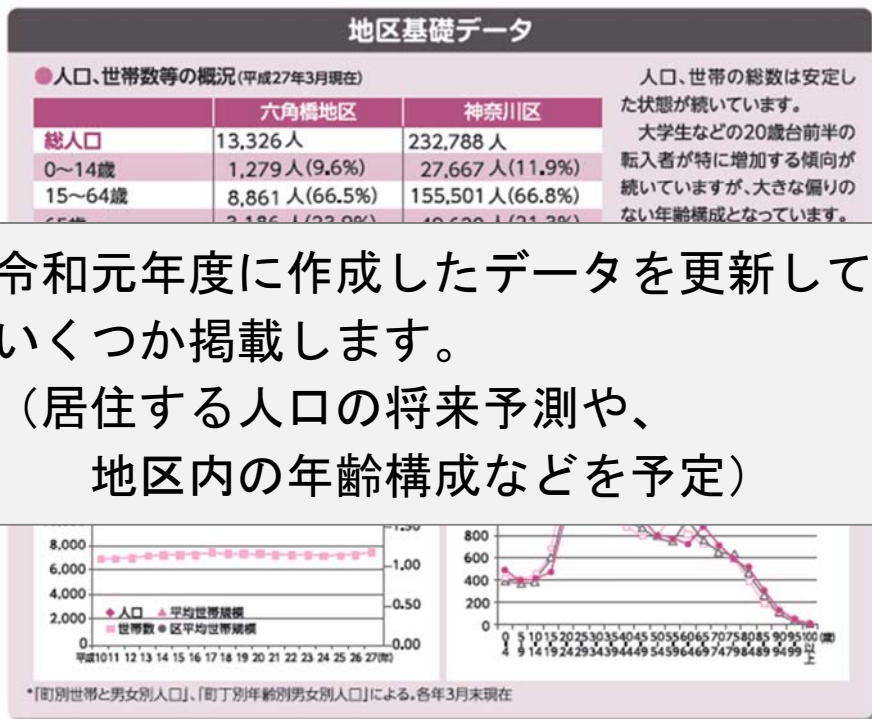


令和元年7月から各町内会の代表をメンバーとして六角橋地区支え愛プラン
 地区別計画策定プロジェクトを立ち上げ、「六角橋でいま何をしたら、まちの
 みんなが喜んでくれるのか」を検討してきました。
 今後は、六角橋で暮らすより沢山の人たちに「まちを知ってもらふこと」を
 大切にしていきたいと考えています。

▶六角橋のまちの取組と、プロジェクトメンバーの想いが詰まった模造紙



▶年齢に関わらず、
 まちで暮らす沢山の住民と
 神奈川大学生が大学を舞台に交流！
 (『六神祭』の様子)



おたがいさまでつなげる、六角橋

今後のまちの姿①

第3期計画までの取組の芽吹きが、大きく花開く！

《第4期計画で、具体的にを行うこと》

- これまでのまちの取組を継続していきます。
- まちで行っていることを、六角橋のみんなに知ってもらいます。

第4期計画のポイント

【見守り】

- ・ふれあい活動（誰にでもできる見守り活動）
- ・みまもり協力店
- ・地域カフェ
- ・見守り隊、すくすくかめっ子など

【防災】

- ・災害時要援護者支援
- ・感震ブレーカーの設置
- ・地域防災拠点参加者の拡充など

【多世代交流】

- ・納涼会
- ・春のバスツアー
- ・作品展、交流フェスタ
- ・防災ハロウィンなど

第3期計画での六角橋地区 まちの取組

【情報発信】

- ・ホームページ制作委員会
- ・タウン情報紙の活用
- ・回覧板、掲示板など

【地域連携】

- ・神大マルシェ
- ・オレンジプロジェクト（認知症の啓発活動）
- ・キャンドルナイトなど

【担い手の育成・発掘】

- ・人材マッチングモデル（担い手発掘のためのアンケート、交流会など）
- ・みんなの居場所 わいわいなど

今後のまちの姿②

子どもたちが、六角橋をもっともっと好きになる！

《第4期計画で、具体的にを行うこと》

- まちの子どもたちが“外で元気いっぱい遊ぶ”ことのできる機会をつくれます。
- 身近な“みち”に愛称をつけることで、まちに愛着を持つきっかけにします。
- 子どもたちの“学び”を応援する機会をつくれます。

など

今後のまちの姿③

まちの人や施設などが、新たに“まちづくり”につながる！

《第4期計画で、具体的にを行うこと》

- SNSの活用など、まちの中で新たな連絡伝達の手段を検討します。
- オンラインの活用や、実施時間の見直し、子ども連れの参加をOKとするなど、まちの会議の開催について工夫します。

など

